

## DVの男性相談窓口の開設について

### 1 要旨・目的

「ひろしまDV防止・被害者支援計画（第4次）」に基づき、DVの未然防止、相談、保護及び自立支援に取り組んでいるところであるが、このたび、DVを早期に発見し、DV被害や加害に悩む者を減らすため、男性のためのDV相談窓口を開設する。

### 2 現状・背景

配偶者暴力相談支援センターは、被害者支援の役割を担う機関であり、性別を問わず被害者からの相談に対応しているが、令和2年度に県のセンターに寄せられた男性からの相談件数は15件であり、全体の2.3%程度である。

一方、国が実施する「DV相談プラス」事業においては、男性からの相談が全体の1割程度を占め、令和3年度も男性相談者数は増加しており、県においても男性の相談ニーズはありと考えられる。

また、配偶者暴力相談支援センターは、被害者保護の観点から加害者の相談には対応しておらず、特に男性の場合は、市町においても対応に苦慮している。

このような状況の中、男性のためのDV相談窓口を設置することにより、自身のDV被害や加害について躊躇なく相談し、適切な支援を受けられる体制を整備する。

### 3 事業内容

#### (1) 対象者

県内のDVの被害及び加害に悩む男性

#### (2) 事業内容

##### ア 実施方法

電話相談

##### イ 実施日時

毎月第2・第4月曜日（月2回）

午後7時から午後9時まで（2時間）

##### ウ 相談員

DVの被害者支援及び加害者対応に関する研修を修了し、実務に携わっている者

##### エ 支援の方法

##### （ア）加害者からの相談

本人の話を聞き、暴力の自覚を促し、ケースに応じて加害者プログラム等を紹介する。

##### （イ）被害者からの相談

本人の希望がある場合、必要に応じて弁護士、配偶者暴力相談支援センター等関係機関へ繋ぐ。

#### (3) 事業開始

令和4年8月8日（月）から相談開始予定

#### (4) 予算

552千円（単県）

# DV **男性**相談窓口

あなたがパートナーから暴力の被害を受けているとき  
あなたがパートナーに対し、暴力をふるってしまったとき

相談できる男性専用のDV相談窓口があります。

☎ 080-7129-4971

【時間】 **第2・第4月曜日 午後7時～午後9時**

【対象】 **広島県内にお住まいのDVに悩む男性**

- ❀ 女性の約4人に1人、男性の約5人に1人が、DVの被害を受けています。

相談無料

(電話代はかかりません)

- ❀ DVは、身体に対する暴力ではありません。相手の人格を否定するような暴言をはく、長時間無視する、怒鳴る、行動を厳しく監視する、収入が低いと責める・・・これらの行為もDVに当たる可能性があります。
- ❀ ご自身の被害、加害、どの場合においても、ひとりで悩まず、専門の相談員にご相談ください。(匿名でも相談できます)



## 【問い合わせ先】

広島県健康福祉局こども家庭課（家庭グループ）

〒730-8511 広島市中区基町 10-52 082-513-3173

※相談用の電話番号ではありません

